

クラブ新鮮組

札幌商工会議所のお店サイト「クラブ新鮮組」から
オススメのお店などをご紹介します!
<http://www.scci-net.com>

今回のお店

二条cafe



苦みとコクのある豆をハンドドリップしている



札幌の旅エッセイ本や情報誌も常設



金沢市の箔工芸品

目的は「飲み物」だけではない テイクアウト専門の小さなカフェ

観光客が行き交う札幌二条市場に、今夏オープンした和風のカフェがある。昔からの水産業者や土産物屋、飲食店が並ぶ古く趣のある仲店通りに突然現れる和風レトロな店に驚く人も多い。「海外からのお客さまを意識したのもありますが、和ものが好きなので」という店長の田島幸代さんは、札幌観光大使でもあり、本業がエッセイスト・ライターというからさらに驚く。

田島さんは、もともと旅行雑誌業出身。独立後は、日本のLCC(ローコストキャリア)の機内誌を企画・制作していた。現在も執筆活動を通して、札幌を中心とした北海道の魅力を発信している。「観光客の方々と直接お話しできる場所が欲しい」と思い、同店をオープンしました。ここはあくまで私にとって、ひとつのリアル拠点です。旅エッセイを読んでもらって、それがきっかけで札幌に来てもらえたらうれしいです。さらに、実際に来てくれた人に、札幌をもっとアピールできる場所がここ。札幌観光大使として、少しでも札幌の観光案内ができればと思います」。

「とはいえ、せっかくなら当然おいしいものを飲んでほしいと、コーヒーは

新琴似にあるJINNO COFFEEに依頼したオリジナルのブレンド豆で一杯ずつ丁寧に入れている。紅茶は、過去に紅茶専門店でも働いていた経験を生かし、本人が茶葉をブレンドする。和風テイストの店ゆえに看板商品でもある「抹茶オレ」など、すべてテイクアウトで提供。飲み物を片手に、二条市場を散策してほしいという狙いだ。

また、店内では旅のお土産として雑貨も販売。北海道のレザー作品や、田島さんの生まれ故郷である石川県金沢市の工芸品が並んでいる。今後は、さらに観光パンフレットや自身の本も並べ、観光案内の拠点として多くの人に立ち寄ってもらい、札幌を楽しんでほしいと田島さんは願っている。

information

住 札幌市中央区
南3条東1丁目7
新二条市場内

☎ 080-2397-2502

休 水曜・木曜(不定休あり)

営 【平日】9:00~15:30
【土日】9:30~16:00

🌐 <https://www.soranopen.jp/cafe>

